



令和8年度

主な事業と予算の概要

問 財政課 ☎0176-51-6713

令和8年度の主要な施策

1. 子どもが笑顔になれるまちづくり

●屋内遊戯施設整備事業 2億945万円※
子どもたちが天候に左右されず、のびのびと遊ぶことができるよう、市民交流プラザ「トワレ」の一部を新たな屋内遊戯施設として整備します。
※令和7年度予算を一部繰り越し

●保育料無償化事業 6,368万円
子育て世帯の経済的負担を軽減するため、保育所、認定こども園などを利用する3歳未満児の保育料を全額無償化します。



2. 働く人が笑顔になれるまちづくり

●企業誘致支援事業 462万円
企業誘致の知見を有する事業者を活用して、効果的かつ効果的な誘致活動を実施します。

3. 高齢者が笑顔になれるまちづくり

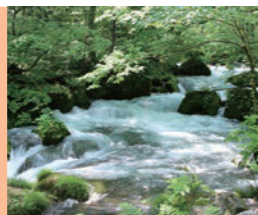
●加齢性難聴者補聴器購入費助成事業 456万円
加齢により聴力が低下し他者とのコミュニケーションが取りづらい高齢者に対し、積極的な社会参加を促すとともに、認知症予防の一助とするため、補聴器の購入に要する費用の一部を補助します。

4. ひとりひとりが笑顔になれるまちづくり

●青の煌めきあおもり国スポ・障スポ推進事業 3億3,107万円
第80回国民スポーツ大会および第25回全国障害者スポーツ大会の開催に向け、市民が一丸となって大会を盛り上げ、本市の魅力を発信します。

総合計画における8つの基本目標に沿って主な事業をお知らせします

1 市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち (産業振興)



有害鳥獣対策事業 1,490万円
従来からの有害鳥獣による農作物被害に加え、ツキノワグマによる人身被害を未然に防止するため、有害鳥獣対策を強化します。

国立公園魅力向上事業 3,203万円※ ※令和7年度予算を一部繰り越し

十和田湖地区の魅力向上のため、環境省を主体とする「十和田湖1000年会議」が策定した「十和田八幡平国立公園利用拠点マスタープラン」において「特に優先・加速すべき事項」とされた施策のうち、旧市道休屋線石畳化事業、十和田湖地域づくり事業および地域協働体制による観光除雪事業に取り組みます。

2 地域全体で子育て・子育てをしっかりと支えるまち (子育て・教育)



はじめての絵本プレゼント事業 36万円
絵本を通して親子の絆を深めるため、本市に生まれた全ての乳児に絵本をプレゼントします。

小中学校フッ化物洗口事業 321万円
子どもの虫歯予防効果を高めるため、市立小・中学校の児童・生徒を対象に、週1回フッ化物洗口を実施します。

3 すべての市民が健やかに暮らせるまち (健康・福祉)



脳機能デジタルチェック事業 6万円

認知症の早期発見・早期治療を図るため、脳の健康度をチェックし、専門医への受診やもの忘れ相談へつなげます。

4 だれもが楽しく学び、豊かな心と文化が息づくまち (生涯学習・文化・スポーツ)



市民文化センター開館40周年記念事業 441万円

記念事業として、「NHKのど自慢」、「はいだしょうこ & 恵^えばた^た 恵^えつ^つゆうファミリーコンサート」を実施します。

5 地域で助け合い、災害に強く犯罪のない、安全・安心なまち (安全・安心)



春・夏・秋まつり運営事業 1,805万円※ ※山車製作奨励事業費770万円

秋まつりに係る負担金のうち、参加団体に対する山車製作費補助の補助率および上限額を引き上げます。

6 ゆとりと潤いあふれる暮らしを実感できるまち (環境)



公共施設等照明LED化事業 4億1,900万円

ゼロカーボンシティの実現に向けて、公共施設などの照明のLED化を進めます。

7 快適な暮らしや活発な経済活動を支える都市基盤が整ったまち (都市基盤)



道路整備事業 12億9,734万円

道路利用者や車両の安全を確保するため、市街地および地域の生活基盤である道路・橋梁^{きょうりょう}を整備します。

8 地域経済社会の持続的な発展を支える強固な経営基盤が確立したまち (自治体経営)



市LINE公式アカウント活用事業 378万円

LINEを活用した「持ち運べる市役所」の機能を強化し、行政サービスの向上、窓口混雑の解消を図ります。

※施策・事業いずれも1万円未満は四捨五入

人間ドック等自己負担金無償化事業 1,767万円
(国民健康保険被保険者が対象)

生活習慣病の予防、がんや脳卒中などの病気の早期発見・早期治療を図るため、人間ドックおよび脳ドックに要する費用を無償化します。

伝統芸能PR動画制作事業 37万円

本市の伝統芸能の継承および保存を図るため、PR動画を制作し、伝統芸能の魅力や活動を広く発信します。

移住・定住事業 1億4,788万円

移住・定住人口の拡大に向け、市内の世帯を含めた住宅取得などへの支援、移住者と地域住民との交流会、ウェブ広告などによる移住・定住情報の発信などを実施します。

資源再生利用事業 803万円

リサイクル率の向上のため、団体などが回収した資源ごみの重量に応じて、奨励金を交付するとともに、ごみの減量およびリサイクル推進事業を実施します。

公共交通対策事業 1億6,378万円

まちなか交通広場を拠点として、地域における公共交通の確保および利便性・効率性の向上を図ります。

シティプロモーション事業 945万円

市民の市への誇りや愛着を醸成するため、SNSなどを活用した情報発信に取り組むほか、市の魅力を市内外に効果的に伝え、関係人口の創出を図ります。